

## 「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 福岡県北九州市若松区北浜1丁目7番2-1号

団体名 ひびき灘海運株式会社

代表者 橋本 拓馬

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

## 団体概要

(ふりがな)	ひびきなだかいうんかぶしきがいしゃ	
団体名	ひびき灘海運株式会社	
(ふりがな)	はしもと たくま	
代表者氏名	橋本 拓馬	
所在地	市内事業所	北九州市若松区 北浜1丁目7番2-1号
	主たる事業所	同上
事業概要	海運業	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	運輸業、郵便業	
従業員数（企業のみ）	1～5人	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	<a href="https://hibikinada-kaiun.co.jp">https://hibikinada-kaiun.co.jp</a>	

## 連絡先

担当部署	代表取締役社長
担当者	橋本 拓馬
電話番号	080-2727-8974
メールアドレス	<a href="mailto:t-hashimoto@hibikinada-kaiun.co.jp">t-hashimoto@hibikinada-kaiun.co.jp</a>

## 提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：SDGsの達成や地域課題の解決を目指すパートナーシップ構築に向けて
- ・【北九州SDGsクラブ未入会の場合】クラブ参加登録申込をWebにて行ってください

SDGs達成に向けた取組状況 (チェックシート)

企業名 ひびき灘海運株式会社

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のある ゴール・ターゲット	最も関連性のある 「北九州市基本計画」 の指標や取組
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					社用車は原則、ハイブリッド車にしており毎月使用燃料の集計を行っている	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール7	⑪
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R (リデュース、リユース、リサイクル) を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					適切にゴミ分別を行い3Rに取り組んでいる	ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール13	⑬
3	事業に伴う調達 (原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等) について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 (サプライチェーン管理)					荷役時に使用する木材を適切に使用し廃棄物の削減を徹底している。	ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3		ゴール12	⑦
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					作業前には準備運動を行い、作業前会議を徹底しており外部の展示会に積極的に参加し、新たな技術の取り入れを努めている。	ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5		ゴール8	⑭
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)					運航時の経済運航徹底を行い使用する燃料油の削減を目指している。	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール7	⑭
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 (労働環境整備)					適宜必要に応じ出社とテレワークを使い分け働きやすい職場づくりを推奨している。	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8		ゴール8	⑭
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備や人権教育等に取り組み、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ジェンダー平等)					年齢・性別に関わらず、採用に努めている。	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール10	⑭
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ハラスメント防止)					事務所に相談ボックスを設けている。	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8			ゴール5	⑰
9	疾病予防や早期発見、感染症防止などの衛生対策を講じるとともに、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					毎朝健康体操タイムを設ける。	ゴール	指標
				3.4	8.8			ゴール3	⑩
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					必要な資格や関係のある講習、本人のスキルアップになる行動に対し積極的取り組んでいる。	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール4	⑧
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止、個人情報等の適切な管理、飲酒運転の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)					各種法令を遵守し、反社会的勢力の排除の宣言書を警察署に提出している。会社内での飲食等で飲酒する場合タクシーを使用し、車を運転するものは参加者で飲酒状況を確認しあい飲酒運転の撲滅努める。	ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5				ゴール16	⑬
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV (※) などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					各事業所の長を担当し、事業所ごとに連携することで万が一の際に事業が停止しないように体制構築を行っている。 (現在事業所は若松本社と長崎)	ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1		ゴール12	⑮

※ CSV (Creating Shared Value : 共通価値の創造)  
 企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス (経済的な価値) を創出すること。

### SDGs達成に向けた宣言書

宣言日 令和6年9月 日  
団体名 ひびき灘海運株式会社

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

#### ◆ SDGs達成に向けた取組方針等

弊社使用船舶の燃料油消費率の削減  
海洋汚染防止のため海岸清掃や各船舶からのごみ回収を行い海洋に投棄される状況をなくす。

#### ◆ SDGs達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」		SDGs達成に向けた重点的な取組	指標（KPI）・目標値		最も関連性のある「北九州市基本計画」との関係	
			※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある重点戦略との関係	最も関連性のある「北九州市基本計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載でも可
経済	○	各船舶の燃料油使用料を確認し、経済運航を指導し、CO2削減を目指す	指標 (KPI)	2025年に2023年度比 5%削減 (500KL/年間)	稼げるまち	指標
社会	○		目標値		彩りあるまち ○	① 社会課題を意識し、日常生活の中で解決に向けた行動に取り組む市民の割合
環境	○		(その他の場合) ( )年	2025年に2023年度比 5%削減 (500KL/年間)	安らぐまち	具体的な取組
経済	○	働きやすい環境を作り、継続勤務ができる企業を目指す	指標 (KPI)	賃金UP/有給取得UP	稼げるまち ○	29 誰もが安心して暮らせる環境づくり
社会	○		目標値		彩りあるまち	指標
環境			(その他の場合) ( )年	2024年度より 賃金3%UP 有給年間取得20日間	安らぐまち ○	② 従業員一人あたりの付加価値額 具体的な取組
経済			指標 (KPI)		稼げるまち	12 生産性向上・高付加価値化の推進
社会			目標値		彩りあるまち	指標
環境			(その他の場合) ( )年		安らぐまち	具体的な取組

#### 記載について

- ・「SDGs達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。  
（1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません）
- ・指標（KPI）は、原則として数値目標を記載してください。

SDGsの達成や地域課題の解決を目指すパートナーシップ構築に向けて

団体名： ひびき海運株式会社

SDGsの達成や地域課題の解決に、パートナーシップを通じて取り組むために、自らの組織が提供できる価値や必要としているものについて記入してください。

◆1)自らの組織が提供できる価値(商品・サービス・ノウハウ)

誰の (企業・自治体・教育機関・団体・市民など)	どんな課題に対して どんなSDGsゴールに対して	何を使って	何が出来るか	キーワード(3つ～5つ程度) ※1行に1個ずつ記載してください (例：温室効果ガス削減・働き方改革など)
顧客	海上輸送	船舶	安全輸送	CO2削減 コスト削減 無事故・無違反 安全運航

◆2)自らの組織が必要としているもの(商品・サービス・ノウハウ・連携先)

解消したい地域課題・達成したいSDGs目標	自分たちの組織に不足している要素 (人材・製品・サービス・ノウハウ・技術・連携先・資金)	どのような利害関係者と (企業・自治体・教育機関・団体・市民など)	課題を解決するために何をしたいか	キーワード(3つ～5つ程度) ※1行に1個ずつ記載してください (例：温室効果ガス削減・働き方改革など)
海の豊かさを守ろう	人材	企業	資金Up	CO2削減 働きやすい環境 継続勤務 安定企業

記載について

- ・1)および2)の各項目について具体的な内容を記載して下さい。